このテキストで学習する皆さまへ

本テキスト*Active Exchange Circle*は、グループワークを通して、リスニング・リーディング・ライティング・スピーキングの4技能をバランスよく伸ばすことを目的としています。本テキストの構成は、米国の学校教育で発展したLiterature Circleという活動に着想を得ています。Literature Circleは、学習者が共通の読み物を読み、グループで話し合いながら、内容についての理解や解釈を深めていく活動です。一人一人が異なる役割――内容を要約する、図やイラストで表す、語句や表現を調べる、自分の経験や考えと結びつけるなど――を担当し、話し合いに参加することが特徴です。

本テキストでは、このLiterature Circleの考え方を、外国語としての英語学習に応用しています。各Unitでは、主にListening Circle、Reading Circle、Speaking Circleの3つの活動でグループワークに取り組みます。Listening Circleでは、グループ全員で一つの課題について考えます。Reading Circleでは、一人一人が異なる役割を担当し、それぞれが取り組んだ内容を持ち寄ります。Unitの最後に行うSpeaking Circleでは、役割をローテーションしながら、スピーチとその後のやり取りに取り組みます。

英語が使えるようになるためには、高校までに学んだ語彙や文法を、知識として覚えているだけではなく、使える状態にすることが大切です。自転車に乗る練習をした頃を思い出してみてください。最初はペダルやハンドル、バランスなどを意識しますが、だんだんとそれぞれの動きを考えずに自然と乗れるようになっていきます。自然と――あるいは無意識に、自動的に――表現が出てくるようになることが、英語習得においても重要です。スピーキングの練習を通して表現を自然と使える状態になれば、リーディングの速読にもつながっていくように、4技能の練習は循環してそれぞれの能力を向上させます。皆さんの英語学習でも、自転車の車輪を回し続けてください。

英語が苦手だと感じている人もいるかもしれません。それは英語を学ぶ能力やセンスがないからではなく、これまでの学習方法が自分に合っていなかったからという可能性があります。語彙や文法を一人で暗記する学習だけでは、英語を実際に使う楽しさを得にくいことがあります。十分な準備や段階を踏まないまま、難度の高いリーディングやスピーキングに取り組み、うまくいかなかった人もいるでしょう。本テキストでは、段階的なグループワークを通して意見を交換し、英語を使う機会を増やしていきます。一人では気づきにくかった学びや、一人では難しかった課題の達成を、一緒に目指しましょう。

ここで、本テキストのタイトルにまつわるこぼれ話を一つ紹介します。タイトルを考える際、まずActiveとCircleという2つの単語を使うことが決まりました。そこで、*Active … Circle*の真ん中にBから始まる単語を入れることができれば、頭文字がABCになることに気づき、編集部の皆さまと一緒に候補を検討しました。最終的には、本テキストが大切にしている「交流」を表すExchangeを用いることになりました。皆さんなら、真ん中にどのような単語を入れるでしょうか。本テキストでの学習を終えた後で、このテキストを象徴するBから始まる単語を一つ、考えてみてください。

最後に、本テキストの刊行に際してご協力いただきました金星堂の皆さま、および東京学芸大学の学生の皆さまに、この場をお借りして御礼申し上げます。

著者一同

Literature Circleに関する参考文献：
Daniels, H. (2002). *Literature circles: Voice and choice in book clubs and reading groups* (2nd ed.). Stenhouse Publishers.

Contents

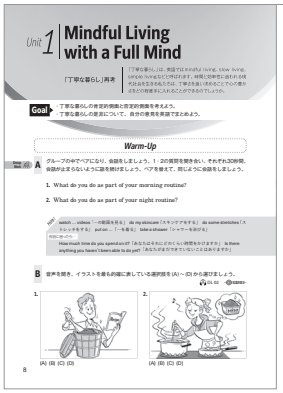
本テキストの構成と使い方…… 6

Unit	Title	Point! Listening
1 Sustainability	**Mindful Living with a Full Mind** 「丁寧な暮らし」再考	リスニングの練習方法① **ディクテーション**
2 Well-Being	**More than Just Junk** ファストフードは悪か	**リンキング**
3 Technology	**AI Thinks, You Submit** AIと歩む学習の行方	リスニングの練習方法② **オーバーラッピング**
4 Animals	**Too Cute to Be True** 動物系YouTuberの功罪	**口語の短縮形**
5 Education	**English as the First Choice** 選べるなら何語を学ぶ?	リスニングの練習方法③ **聞こえない音の推測**
6 Politics	**Voting: A Right or a Duty** 教育・勤労・納税…投票?	**弱形の音変化**
7 Sports	**Whistle by Algorithm** ビデオ判定と審判の役割	リスニングの練習方法④ **聞こえる内容語から文を復元**
8 Inbound	**The Price of Welcome** 歓迎の報酬	**音の脱落**
9 Subscriptions	**Subscribe to Continue** サブスクは泉か沼か	リスニングの練習方法⑤ **チャンクリーディング**
10 Culture	**Priceless but Too Pricey** 伝統を守るのは誰	**フラッピング**
11 Health	**Virtual Doctors** 画面越しの聴診器	リスニングの練習方法⑥ **オーセンティック教材の活用**
12 Business	**Holidays for Sale** 消費される祝日と文化	**dark l**
13 Career	**Built-in Goodbye** 卒業と転職は何年後?	**音の同化**
14 Mindset	**Working Hard or Hardly Working** 実りある無駄な時間	**アメリカ英語とイギリス英語**

ふり返り・Writingシート…… 123

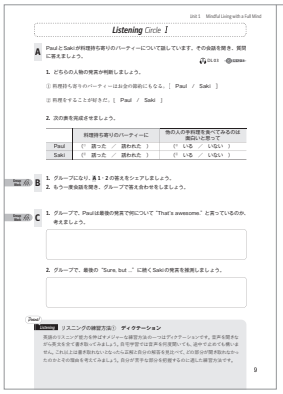
	Point! Reading	Point! Writing	Point! Speaking	Page
	主語の把握	ディスコースマーカー① 主張・提案	英語らしい発音① 母音挿入の克服	8
	「可能な限り」の意味を表す最上級	becauseの使い方に注意	スピーチの練習方法① 母音挿入の克服練習	16
	-selfの訳し方と使い方	ディスコースマーカー② 逆接・譲歩	英語らしい発音② 単語の強勢の位置	24
	意外と難しいjustの意味	I thinkの多用に注意	スピーチの練習方法② リード・アンド・ルックアップで暗記	32
	〈be + 過去分詞 + to ...〉	ディスコースマーカー③ 具体例	英語らしい発音③ 英語と日本語のアクセントの違い	40
	省略されている表現	thoughの使い方に注意	スピーチの練習方法③ シャドーイングで表現を定着	48
	カンマの後にくる分詞構文	ディスコースマーカー④ 引用	英語らしい発音④ 英語のリズムと日本語のリズム	56
	〈カンマ + 関係代名詞〉	soやthereforeの多用に注意	スピーチの練習方法④ 聞き手に話しかける練習	64
	多義語のleave	ディスコースマーカー⑤ 強調	英語らしい発音⑤ 文強勢と英語のリズム	72
	繰り返しを避けるための do / does / did	名詞化させた動詞の多用に注意	スピーチの練習方法⑤ 英語のリズムで読む練習	80
	ifを用いない仮定法	ディスコースマーカー⑥ 言い換え	英語らしい発音⑥ 弱く読む単語	88
	前置修飾	前置修飾の重ねすぎに注意	スピーチの練習方法⑥ 口の開き方と舌の位置	96
	〈get + 過去分詞〉	ディスコースマーカー⑦ 対比	英語らしい発音⑦ チャンキング	104
	否定表現	There is[are]の多用に注意	スピーチの練習方法⑦ デリバリー	112

本テキストの構成と使い方


Unit 1 Mindful Living with a Full Mind
「丁寧な暮らし」再考
Goal 丁寧な暮らしの肯定的側面と否定的側面を考えよう。
丁寧な暮らしの是非について、自分の意見を英語で述べよう。
Warm-Up
A
1. What do you do as part of your morning routine?
2. What do you do as part of your night routine?
B
1.
2.
(A) (B) (C) (D)
(A) (B) (C) (D)
8

Warm-Up

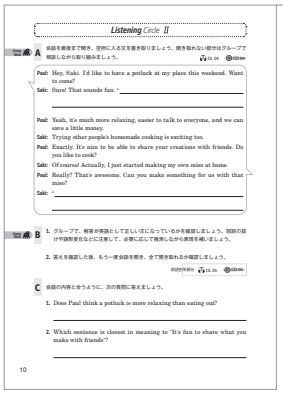
各Unitの**Goal**に向けた第一歩です。各Unitのトピックに関する質問について、ペアで話しましょう。即興で30秒間、会話を続けることを意識しましょう。イラスト問題では、TOEIC L&RのPart 1の形式で英文を聞き分けます。次ページから始まるリスニングの準備運動として、耳慣らしをしましょう。


Unit 1 Mindful Living with a Full Mind
Listening Circle Ⅰ
A Paul と Saki が料理持ち寄りのパーティーについて話しています。その会話を聞き、質問に答えましょう。
1. どちらの人物の発言か判断しましょう。
① 料理持ち寄りのパーティーはお金の節約にもなる。[Paul / Saki]
② 料理をすることが好き。[Paul / Saki]
2. 次の表を完成させましょう。
料理持ち寄りのパーティーに… / 他の人の手料理を食べてみるのは気分に合って…
Paul (○ 誘った / 誘われた) (○ いる / いない)
Saki (○ 誘った / 誘われた) (○ いる / いない)
B 1. グループになり、**表1・2**の答えをシェアしましょう。
2. もう一度会話を聞き、グループで英文を合わせましょう。
C 1. グループで、Paul は最後の発言で何について "That's awesome." と言っているのか、考えましょう。
2. グループで、最後の "Sure, but ..." に続く Saki の発言を推測しましょう。
Point! Listening リスニングの練習方法① ディクテーション
9

Listening *Circle Ⅰ*

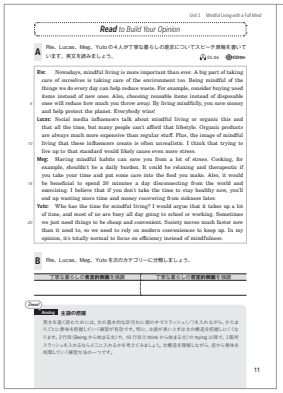
概要を把握するリスニング活動です。各Unitのトピックに関する２人の会話を聞いて、話の流れを掴みましょう。ここではまだ、会話の最後の発言は提示されません。直前までの会話の流れを踏まえて、最後の発言を推測してみましょう。柔軟な発想が重要です！

Point! **Listening**では、リスニングの練習方法や、聞き取れない原因となる英語の音変化などについて解説しています。


Listening Circle Ⅱ
A 会話を最後まで聞き、空所に入る文を書き取りましょう。聞き取れない部分はグループで相談しながら取り組みましょう。
Paul: Hey, Saki. I'd like to have a potluck at my place this weekend. Want to come?
Saki: Sure! That sounds fun. *_____
Paul: Yeah, it's much more relaxing, easier to talk to everyone, and we can save a little money.
Saki: Trying other people's homemade cooking is exciting too.
Paul: Exactly. It's nice to be able to share your creations with friends. Do you like to cook?
Saki: Of course! Actually, I just started making my own miso at home.
Paul: Really? That's awesome. Can you make something for us with that miso?
Saki: *_____
B 1. グループで、解答が英語として正しい文になっているかを確認しましょう。間違の箇所や語数変化などに注意して、必要に応じて辞典しながら英語を補いましょう。
2. 答えを確認した後、もう一度会話を聞き、全て聞き取れるか確認しましょう。
C 会話の内容と合うように、次の質問に答えましょう。
1. Does Paul think a potluck is more relaxing than eating out?
2. Which sentence is closest in meaning to "It's fun to share what you make with friends"?
10

Listening *Circle Ⅱ*

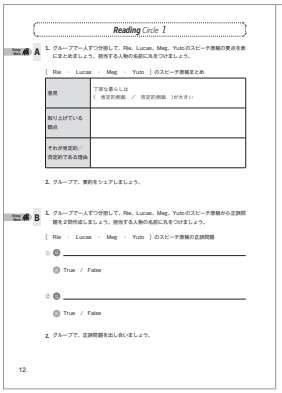
細部を把握するリスニング活動です。最後の発言を含めて、２人の会話をもう一度聞き、空所に入る文を書き取りましょう。聞き取れない部分は、グループで相談したり、推測したりしましょう。最後に、内容理解問題を通して表現の意味を確認しましょう。果たして、最後の発言のオチに納得できるでしょうか。


Unit 1 Mindful Living with a Full Mind
Read to Build Your Opinion
A Rie、Lucas、Meg、Yuto の４人が丁寧な暮らしの是非についてスピーチ原稿を書いています。英文を読みましょう。
Rie: Nowadays, mindful living is more important than ever. A big part of taking care of ourselves is taking care of the environment too. Being mindful of the things we do every day can help reduce waste. For example, consider buying used items instead of new ones. Also, choosing reusable items instead of disposable ones will reduce how much you throw away. By living mindfully, you save money and help protect the planet. Everybody wins!
Lucas: Social media influencers talk about mindful living or organic this and that all the time, but many people can't afford that lifestyle. Organic products are always much more expensive than regular stuff. Plus, the image of mindful living that these influencers create is often unrealistic. I think that trying to live up to that standard would likely cause even more stress.
Meg: Having mindful habits can save you from a lot of stress. Cooking, for example, shouldn't be a daily burden. It could be relaxing and therapeutic if you take your time and put some care into the food you make. Also, it would be beneficial to spend 10 minutes a day disconnecting from the world and exercising. I believe that if you don't take the time to stay healthy now, you'll end up wasting more time and money recovering from sickness later.
Yuto: Who has the time for mindful living? I would argue that it takes up a lot of time, and most of us are busy all day going to school or working. Sometimes we just need things to be cheap and convenient. Society moves much faster now than it used to, so we need to rely on modern conveniences to keep up. In my opinion, it's totally normal to focus on efficiency instead of mindfulness.
B Rie、Lucas、Meg、Yuto を次のカテゴリーに分類しましょう。
丁寧な暮らしの肯定的側面を強調 / 丁寧な暮らしの否定的側面を強調
Point! 主語の把握
11

Read *to Build Your Opinion*

各Unitのトピックについて書かれた４人のスピーチ原稿を読むリーディング活動です。肯定的側面について述べているのか、それとも否定的側面について述べているのかを考えながら読み、それぞれの主張を分類しましょう。

Point! **Reading**では、スピーチ原稿に登場する表現についてのワンポイントアドバイスを掲載しています。



Reading Circle Ⅰ

A

1. グループで一人ずつ分担して、Rie、Lucas、Meg、Yutoのスピーチ原稿の要点を表にまとめましょう。担当する人物の名前に丸をつけましょう。

［ Rie ・ Lucas ・ Meg ・ Yuto ］のスピーチ原稿まとめ

意見	下宿な暮らしは （ 肯定的側面 ／ 否定的側面 ）がよい
取り上げている観点	
それが肯定的／否定的である理由	

2. グループで、要約をシェアしましょう。

B

1. グループで一人ずつ分担して、Rie、Lucas、Meg、Yutoのスピーチ原稿から正誤問題を2問作成しましょう。担当する人物の名前に丸をつけましょう。

［ Rie ・ Lucas ・ Meg ・ Yuto ］のスピーチ原稿の正誤問題

① Q. _____

True / False

② Q. _____

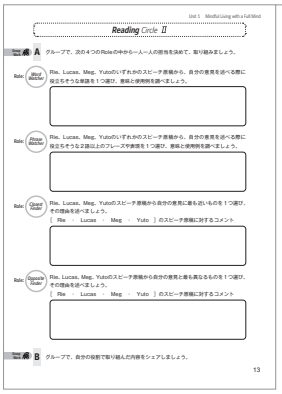
True / False

2. グループで、正誤問題を出し合いましょう。

12

Reading *Circle Ⅰ*

グループで４人のスピーチ原稿の概要と細部を把握するリーディング活動です。グループで分担し、スピーチ原稿の内容を表にまとめる要約や、正誤問題を作成して出題し合う活動に取り組みましょう。繰り返し読むことで内容や表現が定着していきます。



Unit 1 Mindful Living with a Full Mind

Reading Circle Ⅱ

A

グループで、次の4つのRoleの中から一人一人の担当を決めて、取り組みましょう。

Role: Word Watcher

Rie、Lucas、Meg、Yutoのいずれかのスピーチ原稿から、自分の意見を述べる際に役立ちそうな単語を1つ選び、意味と使用例を調べましょう。

Role: Phrase Finder

Rie、Lucas、Meg、Yutoのいずれかのスピーチ原稿から、自分の意見を述べる際に役立ちそうな2語以上のフレーズや表現を1つ選び、意味と使用例を調べましょう。

Role: Critical Thinker

Rie、Lucas、Meg、Yutoのスピーチ原稿から自分の意見に最も近いものを1つ選び、その理由を述べましょう。

［ Rie ・ Lucas ・ Meg ・ Yuto ］のスピーチ原稿に対するコメント

Role: Opposite Thinker

Rie、Lucas、Meg、Yutoのスピーチ原稿から自分の意見と最も異なるものを1つ選び、その理由を述べましょう。

［ Rie ・ Lucas ・ Meg ・ Yuto ］のスピーチ原稿に対するコメント

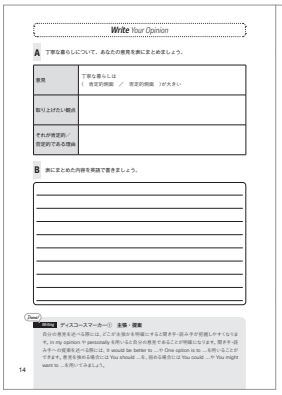
B

グループで、自分の役割で取り組んだ内容をシェアしましょう。

13

Reading *Circle Ⅱ*

４人のスピーチ原稿に対して、今度は調べ学習や自分の意見との比較を通して理解を深めるグループ活動を行います。自分の意見を述べる際に役立ちそうな語句や表現について調べたり、スピーチ原稿と自分の意見の共通点や相違点を述べたりします。次ページから始まるライティング活動とスピーキング活動の準備運動にもなっています。



Write Your Opinion

A

下宿な暮らしについて、あなたの意見を表にまとめましょう。

意見	下宿な暮らしは （ 肯定的側面 ／ 否定的側面 ）がよい
取り上げたい観点	
それが肯定的／否定的である理由	

B

表にまとめた内容を英語で書きましょう。

Point! Writing ディスコースマーカー(1) 追加・提案

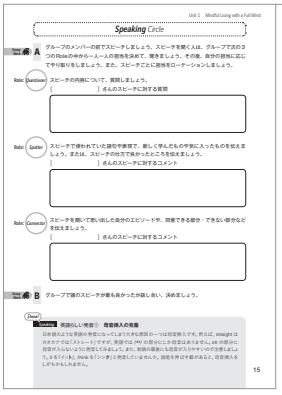
自分の意見をより深めるには、どこまで本当かを明確にすると聞き手・読み手が把握しやすくなる。in my opinion や personally を用いると自分の意見であることが明確になります。聞き手・読み手への提案を述べる際には、It would be better to ... / One option is to ... を用いることができます。意見を強める場合には You should ...も、弱める場合には You could ...や You might want to ...も用いてみましょう。

14

Write *Your Opinion*

各Unitのトピックについて、自分の意見を英語でまとめるライティング活動です。***Read*** *to Build Your Opinion*で読んだスピーチ原稿がモデルになっていますので、参考にしてください。取り上げる観点を表で整理してから、英語で書きます。

Point! ***Writing*** では、ライティングで有用なディスコースマーカーや、より英語らしい表現で書くためのヒントについて解説しています。



Unit 1 Mindful Living with a Full Mind

Speaking Circle

A

グループのメンバーの前でスピーチをしましょう。スピーカーを除く4人は、グループで次の3つのRoleの中から一人一人の担当を決めて、聞きましょう。その後、自分の担当に応じてやり取りをしましょう。また、スピーカーごとに担当をローテーションしましょう。

Role: Questioner

スピーカーの内容について、質問しましょう。

［ ］さんのスピーチに対する質問

Role: Spotter

スピーカーで使われていた語句や表現で、新しく学んだものや気に入ったものを拾えましょう。または、スピーカーの方で良かったところを伝えましょう。

［ ］さんのスピーチに対するコメント

Role: Connector

スピーカーを聞いて思い出した自分のエピソードや、同意できる部分・できない部分などを伝えましょう。

［ ］さんのスピーチに対するコメント

B

グループで誰のスピーカーが最も良かったか話し合い、決めましょう。

Zoom! Speaking 英語らしい発音① 母音挿入の克服

日本語のような英語の発音にならないようカタカナ的な一つ一つは切音挿入です。例えば、straight はカタカナではストレートですが、英語では /tr/ が切れにくく音変化をおこすため、/s/ の音がとぎれないように発音しなければいけません。また、単語の最後にも音が立ちやすいので注意しましょう。よるで「バット」think を「シンク」と発音していませんか。語尾を伸ばす癖があると、母音挿入をしがちかもしれません。

15

Speaking *Circle*

Write *Your Opinion*の内容を基に、グループで発表するスピーキング活動です。聞き手は異なる役割を担当し、質問したりコメントを伝えたりしましょう。スピーチごとに役割をローテーションしていきます。最後に、最も良かったスピーチと、その理由を話し合います。

Point! ***Speaking*** では、より英語らしい音を出すためのヒントや、スピーチの練習方法について解説しています。

Unit 3 AI Thinks, You Submit

AIと歩む学習の行方

AIを仕事や日常生活で活用することは、今や当たり前になってきました。検索機能から文章・画像・音声・動画の生成、悩み相談まで用途はさまざまです。AIの発展に伴って、学校での学習や課題、入試はどのように変わっていくのでしょうか。

Goal
・学校での学習や課題にAIを利用することの肯定的側面と否定的側面を考えよう。
・学校での学習や課題にAIを利用することの是非について、自分の意見を英語でまとめよう。

Warm-Up

Group Work

A グループの中でペアになり、会話をしましょう。1・2の質問を聞き合い、それぞれ30秒間、会話が止まらないように話を続けましょう。ペアを替えて、同じように会話をしましょう。

1. Where do you usually do your homework?
2. What do you usually use AI for?

Hint!
at home「自宅で」 on campus「大学構内で」 at a café「カフェで」 get ideas「アイデアを貰う」
check my writing「作文を添削する」 summarize a text「文章を要約する」

会話に困ったら…
Do you study alone or with someone?「あなたは一人で勉強しますか、誰かと勉強しますか」
How often do you use AI?「あなたはどのくらいの頻度で AI を使いますか」

B 音声を聞き、イラストを最も的確に表している選択肢を(A)～(D)から選びましょう。

DL 12 CD 12

1.



(A) (B) (C) (D)

2.



(A) (B) (C) (D)

Listening Circle I

A KanaとJimmyが課題について話しています。その会話を聞き、質問に答えましょう。

DL 13　CD 13

1. どちらの人物の発言か判断しましょう。

① 倫理の授業のレポートに取り組むのに忙しかった。[　Kana　/　Jimmy　]

② AIを使う方がずっと早い。[　Kana　/　Jimmy　]

2. 次の表を完成させましょう。

	課題にAIを使うことについて	認識している課題の提出日は
Kana	(①　前向き　／　慎重　)	(③　昨日　／　来週　)
Jimmy	(②　前向き　／　慎重　)	(④　昨日　／　来週　)

Group Work **B**

1. グループになり、**A 1・2** の答えをシェアしましょう。
2. もう一度会話を聞き、グループで答え合わせをしましょう。

Group Work **C**

1. グループで、Jimmyは最後の発言で何について“Too bad.”と言っているのか、考えましょう。

2. グループで、最後の“Maybe ...”に続くJimmyの発言を推測しましょう。

Point!

Listening リスニングの練習方法② **オーバーラッピング**

ディクテーションをして意味を確認した文章を、音声を流しながら同時に声に出して読んでみましょう。文章を見ながらで構いません。この練習をオーバーラッピングといい、自分の思っている音とは違う音に気づきやすくなります。最初は音声についていけなくても、繰り返すことで音のまねに意識が向くようになります。シャドーイング（→ Unit 6 *Point! Speaking*）の準備運動としても有効です。

Listening Circle Ⅱ

Group Work

A 会話を最後まで聞き、空所に入る文を書き取りましょう。聞き取れない部分はグループで相談しながら取り組みましょう。

DL 14　CD 14

Kana: Hi, Jimmy. I haven't seen you online in a few days. Are you OK?

Jimmy: I was just busy working on the report for our ethics class.

Kana: 1. _____

That's what I'm doing.

Jimmy: What? You didn't write the report by yourself?

Kana: No, using AI is so much faster. I'm planning to do it all tonight.

Jimmy: Umm ... Kana, the report was due yesterday.

Kana: It was?! I thought the deadline was next week!

Jimmy: Haha. Too bad. 2. _____

_____

Group Work

B

1. グループで、解答が英語として正しい文になっているかを確認しましょう。冠詞の抜けや語形変化などに注意して、必要に応じて推測しながら表現を補いましょう。

2. 答えを確認した後、もう一度会話を聞き、全て聞き取れるか確認しましょう。

会話空所部分　DL 15　CD 15

C 会話の内容と合うように、次の質問に答えましょう。

1. Did Kana know the actual deadline for her homework?

_____

2. Which sentence is closest in meaning to "You've been quiet lately"?

_____

Read to Build Your Opinion

A Mai、Tom、Emma、Kotaの４人が学校での学習や課題にAIを利用することの是非についてスピーチ原稿を書いています。英文を読みましょう。 DL 16 CD 16

Mai: In my opinion, it might be better for teachers to give more tests in class instead of homework. AI is becoming very easy to use, and more students are using it to do their homework for them. Because of this, students can do their assignments without thinking for themselves. However, if teachers give tests in class instead, students will still have to study and prove that they learned something.

Tom: I don't think AI is as bad as everyone says. It's just a tool, like a knife. It's only dangerous if you use it incorrectly. Teachers ought to teach students how to use AI to help them with their homework. AI can help with brainstorming when students are stuck. It can also check students' writing and explain their mistakes. With better tools, students can learn faster and write better reports.

Emma: Documents written by AI aren't the only things teachers need to worry about. AI-generated images and videos are a much bigger problem. In fact, I think they must be banned before it's too late. The internet is already flooded with sloppy imitations of real pictures and videos. This can be confusing and misleading for students. Also, AI learns how to create visual media by copying other visual media online. AI steals other people's work! Using this in the classroom could only lead to more problems!

Kota: It's true that AI learns by referencing other visual media, but it creates new content based on our creative prompts. So why shouldn't AI-generated content be accepted as legitimate? AI can provide valuable visual support for learning and educational activities. Teachers can use it to easily create illustrations and videos for class, and students can learn to express their ideas and watch them come to life!

B Mai、Tom、Emma、Kotaを次のカテゴリーに分類しましょう。

AIの**肯定的側面**を強調	AIの**否定的側面**を強調

Point!

Reading **-selfの訳し方と使い方**

あなたは4行目の themselves をどのように訳しますか。ここでは「彼ら自身」ではなく、「自分」と訳した方が自然です。for -self「自力で」が使われていますが、by -self「自分で、自分一人で」や in itself[themselves]「それ自体が（は）」などもよく使われます。他にも、voluntarily「自分から進んで」や on my own「自分で、一人で」などの表現もあります。

Reading Circle I

Group Work **A**

1. グループで一人ずつ分担して、Mai、Tom、Emma、Kotaのスピーチ原稿の要点を表にまとめましょう。担当する人物の名前に丸をつけましょう。

[Mai ・ Tom ・ Emma ・ Kota] のスピーチ原稿まとめ

意見	学校での学習や課題にAIを利用することは (肯定的側面 ／ 否定的側面)が大きい
取り上げている観点	
それが肯定的／否定的である理由	

2. グループで、要約をシェアしましょう。

Group Work **B**

1. グループで一人ずつ分担して、Mai、Tom、Emma、Kotaのスピーチ原稿から正誤問題を２問作成しましょう。担当する人物の名前に丸をつけましょう。

[Mai ・ Tom ・ Emma ・ Kota] のスピーチ原稿の正誤問題

① Q. _____

A. True / False

② Q. _____

A. True / False

2. グループで、正誤問題を出し合いましょう。

Reading *Circle Ⅱ*

Group Work **A**　グループで、次の４つのRoleの中から一人一人の担当を決めて、取り組みましょう。

Role: *Word Watcher*

Mai、Tom、Emma、Kotaのいずれかのスピーチ原稿から、自分の意見を述べる際に役立ちそうな単語を１つ選び、意味と使用例を調べましょう。

Role: *Phrase Watcher*

Mai、Tom、Emma、Kotaのいずれかのスピーチ原稿から、自分の意見を述べる際に役立ちそうな２語以上のフレーズや表現を１つ選び、意味と使用例を調べましょう。

Role: *Closest Finder*

Mai、Tom、Emma、Kotaのスピーチ原稿から自分の意見に最も近いものを１つ選び、その理由を述べましょう。

[　Mai　・　Tom　・　Emma　・　Kota　]のスピーチ原稿に対するコメント

Role: *Opposite Finder*

Mai、Tom、Emma、Kotaのスピーチ原稿から自分の意見と最も異なるものを１つ選び、その理由を述べましょう。

[　Mai　・　Tom　・　Emma　・　Kota　]のスピーチ原稿に対するコメント

Group Work **B**　グループで、自分の役割で取り組んだ内容をシェアしましょう。

Write *Your Opinion*

A 学校での学習や課題にAIを利用することについて、あなたの意見を表にまとめましょう。

意見	学校での学習や課題にAIを利用することは （　肯定的側面　／　否定的側面　）が大きい
取り上げたい観点	
それが肯定的／ 否定的である理由	

B 表にまとめた内容を英語で書きましょう。

Point!

Writing **ディスコースマーカー②　逆接・譲歩**

相手の意見や一般的な考えを一度認めた上で自分の意見を述べると、説得力を持たせやすくなります。however などの逆接を示す表現や、It is true that …, but …のような譲歩を示す表現などを用いてみましょう。フォーマルなライティングでは but を文頭で用いることは避けるべき、という人が多いです。明確な間違いではありませんが、文頭では however を用いるようにしましょう。

Speaking *Circle*

Group Work **A** グループのメンバーの前でスピーチしましょう。スピーチを聞く人は、グループで次の３つのRoleの中から一人一人の担当を決めて、聞きましょう。その後、自分の担当に応じてやり取りをしましょう。また、スピーチごとに担当をローテーションしましょう。

Role: *Questioner* スピーチの内容について、質問しましょう。

[　　] さんのスピーチに対する質問

Role: *Spotter* スピーチで使われていた語句や表現で、新しく学んだものや気に入ったものを伝えましょう。または、スピーチの仕方で良かったところを伝えましょう。

[　　] さんのスピーチに対するコメント

Role: *Connector* スピーチを聞いて思い出した自分のエピソードや、同意できる部分・できない部分などを伝えましょう。

[　　] さんのスピーチに対するコメント

Group Work **B** グループで誰のスピーチが最も良かったか話し合い、決めましょう。

Point!

Speaking **英語らしい発音②　単語の強勢の位置**

単語の強勢の位置を間違えると、相手に伝わりにくい発音になってしまいます。例えば、homework は home に最も強い強勢がありますが、home と work を同じ強さで発音していませんか。また、カタカナ語になっている単語の強勢は間違えやすいので要注意です。internet は in を強く読みますが、ter の部分も同じように強く読んでしまっていませんか。正しい位置に強勢を置けると、英語らしい音に近づきます。

ふり返り・Writingシート

- 授業中や授業後に、自分の活動をふり返り、自己評価や次回に向けた改善点を記入するシートです。使い方や提出方法は、担当教員の指示を確認してください。

- ふり返るときは、次ページの評価基準を見ながら、自分の活動を確認しましょう。

- ふり返りシートの裏面は、***Write*** *Your Opinion* で作成したスピーチ原稿を書き直すためのシートです。

評価基準

Listening Circle & *Reading* Circle

A+	内容の理解や課題・役割への取り組みが十分で、音声や本文を根拠に、自分の答えや考えを分かりやすく共有した。さらに、他のメンバーに声をかけたり、質問したりして、発言や参加を促し、グループ全体の活動を進めた。
A	内容の理解や課題・役割への取り組みが十分で、音声や本文を根拠に、自分の答えや考えを共有した。また、他のメンバーの発言を聞き、活動に積極的に参加した。
B+	内容の理解や課題・役割への取り組みに不十分な部分があったが、分からないことを自分から質問したり、考えを共有したりしながら、活動に積極的に参加した。
B	内容の理解や課題・役割への取り組みに不十分な部分があり、分からないことを自分から質問したり、考えを共有したりすることは少なかったが、他のメンバーから促されながら活動に参加した。
C	内容の理解や課題・役割への取り組みが十分ではなく、質問、考えの共有、活動への参加にも改善すべき点があった。

Speaking Circle

A+	自分の意見を原稿にまとめ、相手に伝わるよう工夫してスピーチした。自分の役割を十分に果たすだけでなく、他のメンバーが役割を担当しているときにも、自分から質問やコメント、リアクションなどをし、グループのやり取りを活発にした。
A	自分の意見を原稿にまとめ、相手に伝わるよう工夫してスピーチした。また、自分の役割を十分に果たし、自分から質問やコメントをしながら、活動に積極的に参加した。
B+	原稿やスピーチ、聞き手としての役割に不十分な部分があったが、分からないことを自分から質問したり、コメントをしたりしながら、活動に積極的に参加した。
B	原稿やスピーチ、聞き手としての役割に不十分な部分があり、分からないことを自分から質問したり、コメントをしたりすることは少なかったが、他のメンバーから促されながら活動に参加した。
C	原稿やスピーチ、聞き手としての役割への取り組みが十分ではなく、質問やコメント、活動への参加にも改善すべき点があった。

学籍番号	氏名

A *Listening* Circleのふり返り

① グループワークでの自分の取り組みについて、p.124の評価基準に基づいて1つ選びましょう。

A+ ・ A ・ B+ ・ B ・ C

② グループワークでできたことや工夫したこと、次回改善したいことを書きましょう。

B *Reading* Circleのふり返り

① ***Reading*** *Circle*で担当した役割にチェックをつけましょう。

Reading *Circle* Ⅰ	***Reading*** *Circle* Ⅱ
A 要約 ☐ Mai ☐ Tom ☐ Emma ☐ Kota	☐ *Word Watcher* ☐ *Phrase Watcher* ☐ *Closest Finder* ☐ *Opposite Finder*
B 正誤問題 ☐ Mai ☐ Tom ☐ Emma ☐ Kota	

② グループワークでの自分の取り組みについて、p.124の評価基準に基づいて1つ選びましょう。

A+ ・ A ・ B+ ・ B ・ C

③ グループワークでできたことや工夫したこと、次回改善したいことを書きましょう。

C *Speaking* Circleのふり返り

① グループワークでの自分の取り組みについて、p.124の評価基準に基づいて1つ選びましょう。

A+ ・ A ・ B+ ・ B ・ C

② グループワークでできたことや工夫したこと、次回改善したいことを書きましょう。

D *Writing*

教員から指示があった場合は、***Write*** *Your Opinion* の原稿を書きましょう。すでに原稿を書いている場合は、活動やフィードバックを基に書き直しましょう。